

# 2020年度3Q標準案

網管理專門委員會

# 網管理専門委員会

通信ネットワーク運用管理  
SWG

JT-M3071 (新規標準)

通信サービス品質評価  
SWG

# 標準化対象

【新規：1件，改定：0件，廃止：0件】

TTC標準		対応する国際勧告
JT-M3071 (新規第1版)	クラウドベース ネットワーク管理機能アーキテクチャ	ITU-T M.3071 Cloud-based network management functional architecture

# TTC標準案

(Draft TTC Standard)



## 網管理専門委員会 通信ネットワーク運用管理SWG

# Agenda(通信ネットワーク運用管理SWG)

## 新規標準案概要

- JT-M3071

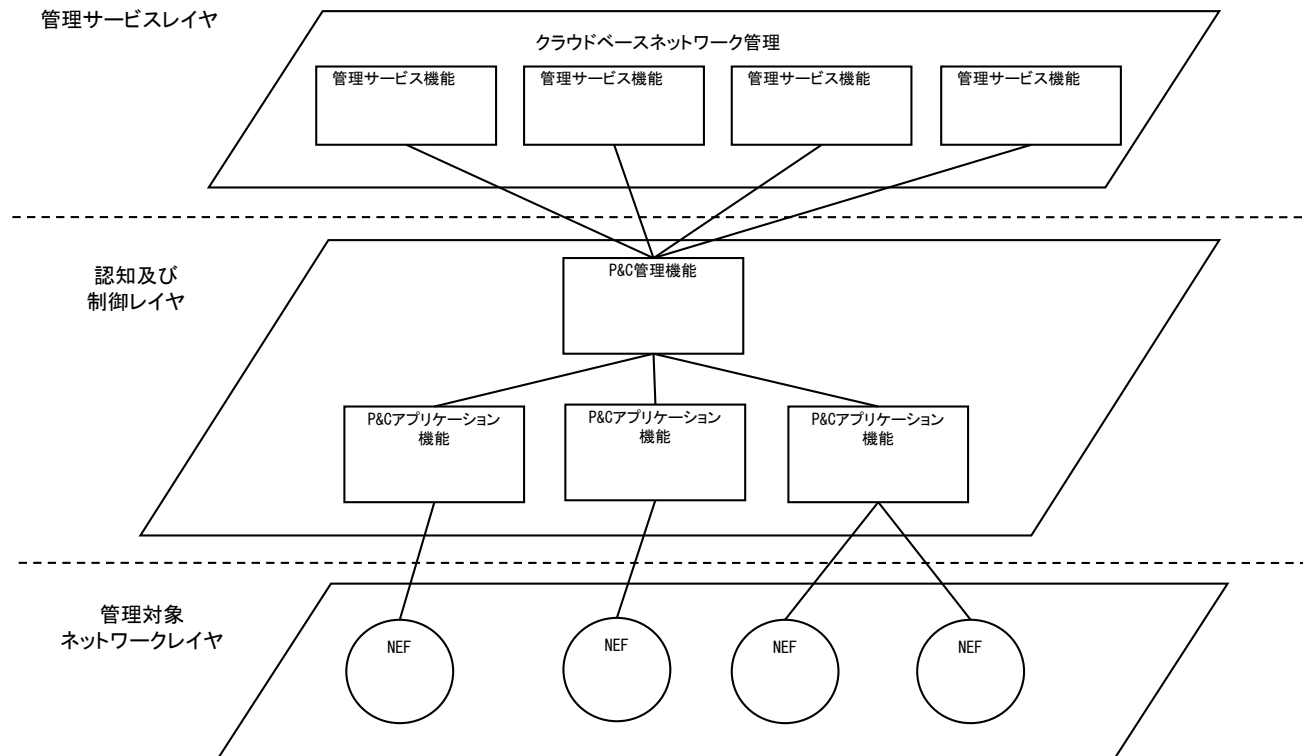
クラウドベースネットワーク管理機能アーキテクチャ

## 1.JT-M3071の概要(1/4)

- クラウドコンピューティングは、インターネットサービスだけでなく、通信ネットワークでも利用される主流の技術の一つとなっている。クラウドコンピューティング技術は、物理リソースの利用率の向上、高信頼のサービス提供、高い拡張性、コスト効果及び需要に応じたサービス等の利点がある。クラウドコンピューティング技術をネットワーク管理分野に導入すると、上記の問題を解決しやすくなり、新しい管理サービスを柔軟に提供できる。
- クラウドをネットワーク管理に導入すると、様々な管理機能ブロックを仮想リソースに配置でき、仮想化されたリソースをグループ化して、複雑な管理機能を提供し、より強力な複合管理サービスを形成できる。また、安価なサーバで分散コンピューティングを実現でき、大量の管理データを処理することも可能である。
- 本勧告は、クラウドベースのネットワーク管理機能アーキテクチャとその基本的なコンポーネントの概念についての詳細を提供する。クラウドベースのネットワーク管理機能アーキテクチャの構成を記述し、アーキテクチャ内の各コンポーネントの機能を説明し、これらのコンポーネント間の関係を紹介している。

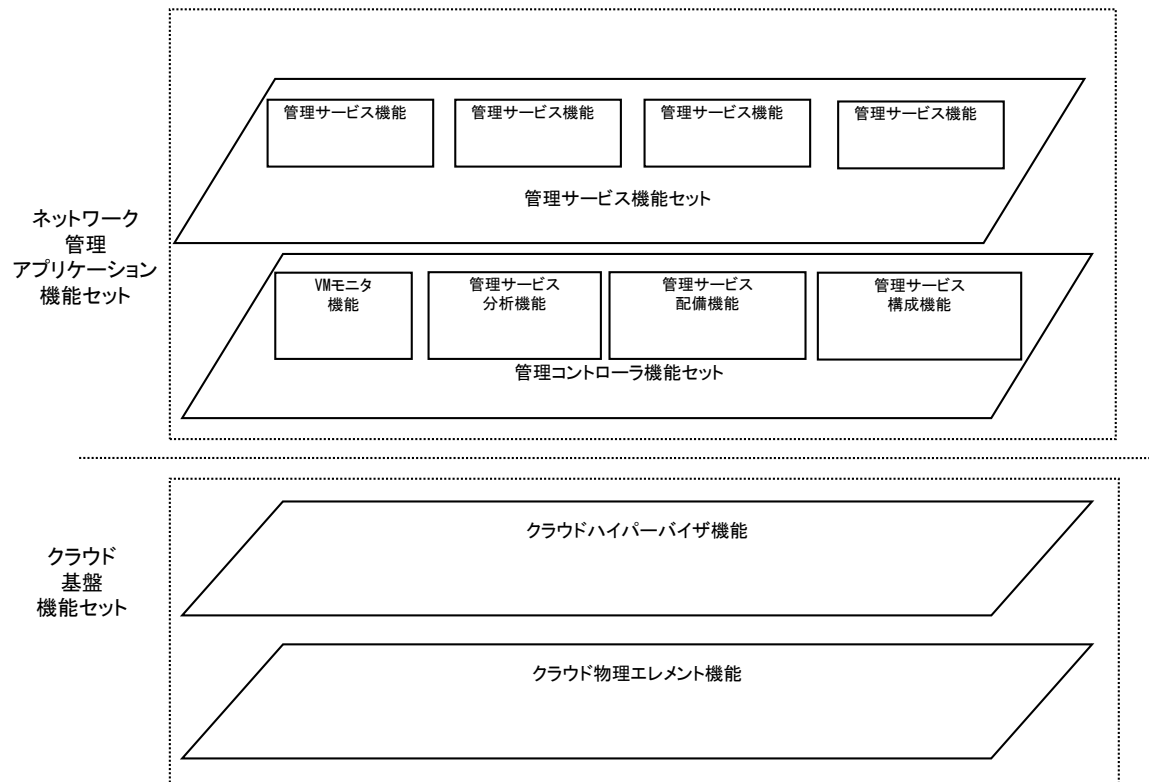
## 1.JT-M3071の概要(2/4)

- クラウドベースのネットワーク管理アーキテクチャは、ハイレベルな表現では、3つのレイヤ構成で表すことができる。



# 1.JT-M3071の概要(3/4)

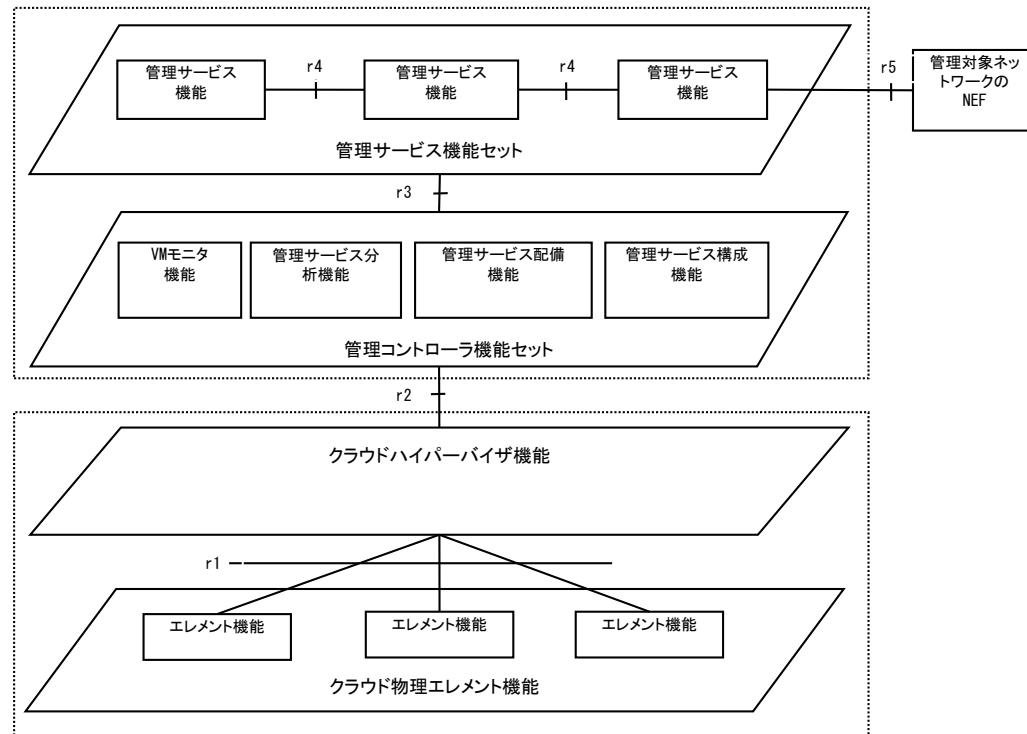
- クラウドベースのネットワーク管理機能アーキテクチャは、クラウド基盤機能セット及びネットワーク管理アプリケーション機能セットの2つの主要な部分で構成される。





# 1.JT-M3071の概要(4/4)

- クラウドベースのネットワーク管理機能アーキテクチャにおいて、5つのコンポーネント間の参照点を定義している。



# JT-M3071の目次

1. スコープ
2. 参照資料
3. 定義
4. 略語
5. 規約
6. イントロダクション
7. クラウドベースのネットワーク管理機能アーキテクチャ
  - 7.1 基本概念
  - 7.2 クラウドベースのネットワーク管理機能アーキテクチャの詳細構成
    - 7.2.1 クラウドベースのネットワーク管理機能アーキテクチャのハイレベルなレイヤリング
    - 7.2.2 クラウドベースのネットワーク管理機能アーキテクチャの詳細な構成
  - 7.3 アーキテクチャにおける各部分の機能
  - 7.4 アーキテクチャにおけるコンポーネント間の関係